

第3号

連携教育通信

令和8年7月28日

中野区 教育委員会

指導室 就学前教育推進担当

中野区中野4-11-19

中野区役所 7階

電話 03(3228)5589

中野区では、区内の就学前教育保育施設の職員が学び合う「合同研究」を開催しています。教育・保育部会、運動遊び部会でそれぞれ年間5回、講師を招いて研究会を行い、5回目には報告会を実施しています。

1年間学び合ったことを各職場に持ち帰り、日々の教育・保育に活用することで子どもたちの遊びの幅を広げ、学びへ繋げていっています。

今回の連携教育通信では、合同研究の第1回、第2回の取組をお知らせいたします。

運動遊び部会

5月27日（水）に第1回運動遊び部会を開催しました。テーマは「運動を好きになる子どもを育てる取組」です。子どもたちは成功体験を積み重ねていくことで運動が好きになっていきます。子どもたちが楽しみながら参加できる運動遊びについて、講義と実技を通して学びました。



まずは講師からテーマに沿ったお話を伺います。時折、課題も出され、みんなで取り組みます。



3歳、4歳、5歳の年齢ごとのグループに分かれて、自己紹介を兼ねて、それぞれの園の運動遊びの取組や保育の悩みなどについて話し合いました。講師に教えていただいた「初対面でもすぐに仲良くなれる自己紹介の仕方」で、和気あいあいとした雰囲気での話し合いを進めることができました。

第2回は、6月23日（火）中野第一小学校の体育館をお借りして行いました。「運動は楽しく」ということを意識して、準備体操もじゃんけんにも負けた人が相手の周りを回ったり・しゃがんだりする遊びを取り入れて行いました。活動を通して、じゃんけんは勝つことも負けることもあり、力の差が出にくい遊びで、だれもが楽しめることを学びました。

鬼ごっこは鬼がわかりやすいことが大切であるとして指導いただき、ビブスを着用して行いました。

また、走らなくてもできる鬼ごっこなど楽しく身体を動かす様々な遊びを教えてくださいました。

保育園、幼稚園、こども園に戻ってすぐに子どもたちと一緒に楽しめる遊びをたくさん学ぶことができました。



教育・保育部会

5月25日（月）に第1回の教育・保育部会が開催されました。

今年のテーマは「魅力ある環境作りから遊びの充実を考える」です。

子どもたちが自ら遊びを見つけ、主体的に遊ぶためには、どのような環境が必要なのかを考えていきます。



まずは講師の話を聞き、研究内容の基礎について学びます。



その後グループに分かれてそれぞれの園の情報交換をしたり、子どもたちが楽しく安心して遊ぶためにはどのような工夫が必要かを話し合ったりして、「魅力ある環境」について検討しました。

第1回終了後、各自学んだことを各園で実践し、その記録をまとめました。第2回では、その実践記録を持ち寄って発表しあい、グループごとに意見交換を行いました。第1回の実践記録は事前に講師に見ていただき、アドバイスを記入していただいたうえで、第2回当日に返却されました。そのアドバイスを生かしながら、実践を深めていきます。

6月30日（火）に第2回の合同研究教育・保育部会が開催されました。

第1回のアドバイスをもとに各園で実践し、その際の子どもの姿や良かったこと、改めて問題と感じたことなどを持ち寄り、グループで話し合いました。

また、講師のアドバイスをもとに保育に携わっていない人が読んでも内容が理解できるようにはどうしたらよいかを話し合い、実践事例の見直しを行いました。

講師からのアドバイスを通して、子どもの立場に立って考えられていなかったことや、表現が曖昧であったことなど、たくさんの気づきがありました。

これらの気づきをもとに、事例を再度見直して実践を重ね、その後の子どもの姿の変化などを持ち寄り、第3回の研究会に臨みます。



公私立の保育園や幼稚園、こども園の枠を越え、明日からの教育・保育をより良いものにするために学び合える貴重な場となっています。

参加者は悩みながらも自分の言葉で教育や保育について語り、記録に残すことで学びを深めています。



引き続き、合同研究の様子は連携教育通信に掲載していく予定です。

次号は6月に行われた「保幼小連絡協議会」についてお知らせいたします。